

礼拝式次第

2021.1.24.顕現後第3主日

司式：李正雨

説教：笠原光見

| | |
|----------------|---|
| 讃美歌 | 239番【人となりたる】 |
| み名による祝福 | 司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン |
| 罪の告白 | 司) 父なる全能の神よ。 全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。 司) あわれみ深い神よ。 全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。 |
| ゆるしの言葉 | 司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによつて、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員) アーメン |
| 聖書朗読 | マルコによる福音書 1:14~20 / 新61頁 |
| 説教 | つながろう / 笠原光見 |
| 信仰告白 (使徒信条) | 天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン |
| 祈りのとき | (しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう) |
| 主の祈り | 天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。國と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン |

| | |
|-----|--|
| 祝福 | 司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。 主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵れます。 主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。 父と子と聖霊のみ名によって 全員) アーメン |
| 讃美歌 | 149 番 【空も地をも】 |

| 讃美歌 239 番 【人となりたる】 | 讃美歌 149 番 【空も地をも】 |
|--|--|
| <p>1. ひととなりたる 神のことば 変わらぬまこと 知恵なる主よ、 聖書に満つる そのひかりは かがやきいでて やみを照らす。</p> <p>2. 主よりたまいし このみことば 高くかかげて やみを照らす。 まことのたから ここに満ちて 主のみ姿を さやに示す。</p> <p>3. み神のたみを みちびく旗、 お暗きやみを てらすひかり 潮路をしめす 海図のごと 主イエスの元へ みちびきゆく。</p> <p>4. かがやく国に のぼる日まで 聖書に頼り 進みゆきて さ迷うたみに このひかりを 掲ぐるものと ならせたまえ。 アーメン</p> | <p>1. 空も地をも あまねく統べ 愛と力 満つる神に ものみな 感謝のほめうた捧げよ。</p> <p>2. 神のまもり 豊かにうけ 幸あふるる み国なれば み神の たまえる恵みをたたえよ。</p> <p>3. 山も谷も 深き森も みことば受け 照り輝き み神をあがむるしらべはあふるる。</p> <p>4. つくり主の み声聞けよ、 あがなわれし 罪人われ み前に 誇りをうち捨てひれ伏す。</p> <p>5. 力の神 来たります日 地にある者 声をあわせ 栄えある救いのみわざをたたえよ。 アーメン</p> |